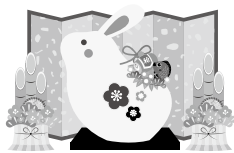


すまいる瓦版



謹賀 新年

昨年と同様に

本年もたくさんのすまいる
お届けします♪
どうぞよろしく
お願いいたします
スタッフ一同

<連絡先> 【日野病院組合*在宅介護支援事業所】

☆訪問看護ステーション

0859-72-2706

☆居宅介護支援事業所

0859-72-2723

新年あけましておめでとうございます

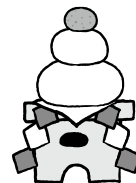
皆さま健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

令和4年は新型コロナウイルスの感染が続くなか、生活の制限も少しずつ緩和され、感染拡大前の日常生活を徐々に取り戻しつつある一年でした。ご利用者の方の中には、遠方のご家族や友人と数年ぶりにお会いになられた方もおられると思います。

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年も利用者の方々にも多大なご不便をおかけした一年でもありました。日野病院在宅介護支援事業所におきましても職員等の感染により、ご自宅へ伺うことが急遽中止になることもあり、ご不便をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。また、利用者の皆様に感染対策へのご協力に対しても改めてお礼を申し上げます。

まだまだ寒い日が続きますが、体調に気をつけられるとともに、心配なこと、困ったことなどがございましたらどうぞお気軽にスタッフまでご相談ください。

すまいる瓦版と書いてありますように、ご利用者皆さんの笑顔が当事業所職員の元気の源です。その笑顔がいつまでも見られるように、また皆さんが安心して生活していただけるよう職員一同頑張りますので、本年もどうぞよろしく願いいたします。



在宅介護支援事業所 次長 佐々木 修一

訪問看護職員養成講習会

訪問看護師を育成する一環のプログラムとして11月8日～11月10日の3日間、当ステーションへ実習に来られました。実習を終えて感想を聞かせて頂きました。



私は看護師の資格はありますが、15年のブランクがあります。実家の父を自宅で看取ったこともあり、かねてから訪問看護に興味がありましたが、この度訪問看護師養成講習会のことを知り、受講することにしました。そして、縁あって実習先となったのが訪問看護ステーション「すまいる」さんでした。

訪問先へ向かう車内で、訪問看護師さんといろいろお話をさせてもらった中で一番印象的だったのが、「訪問看護師は、利用者さんの病状を観察し異常がある場合、状態がまだ軽いうちに入院につなげ、その間に多職種とのサービスの調整を行い、療養環境も立て直す。早期入院することで入院期間も長引かず、療養環境を整えることで再入院のリスクも減らすことができる」という趣旨の話でした。ただ目の前のことだけでなく先のことも見据えたチーム医療の視点が訪問看護では大切なのだと学びました。

15年のブランクのため、初日は大変緊張しましたが、ステーションの皆さんには気さくに話し掛けていただき、アットホームな雰囲気の中で実習を行うことができました。たった3日間でしたが、学びの多い実習となりました。

今後はこの実習で学んだことを生かし、訪問看護師として働いていきたいと思っています。実習に温かく迎えていただき、ご支援、ご指導くださり、どうもありがとうございました。

飯田晃子